

相談から、成果まで一任できるトータルソリューション

Master's ONE®

Master's ONE/Infosphere モバイル
スタンダードタイプ

Master's ONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプション

WiFi タイプ (AtermMR10LN)

DIY 設定手順書

第 1.0 版

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

2025 年 6 月 30 日

目次

1. 設定	4
1.1. 作業準備	4
1.1.1. 機器準備	4
1.1.2. 接続準備	5
1.2. 初期設定	7
1.2.1. 管理 GUI へのアクセス	7
1.2.2. 管理者パスワードの変更	7
1.2.3. 接続先設定、SSID、暗号化キーの変更	8
1.2.4. LTE 接続先情報の設定	10
1.2.5. 接続先の追加設定	12
1.2.6. LAN 側 IP アドレス設定	13
1.3. 無線設定	14

まえがき

本資料は、株式会社 NTTPC コミュニケーションズが提供する Master' sONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプションまたは Master' sONE/Infosphere モバイルスタンダードタイプにおけるポータブル WiFi ルータ『AtermMR10LN』の DIY 設定手順を記載したものです。

今後、本手順書は予告なく変更される可能性があります。

注) 本書は、ポータブル WiFi ルータの設定をお客様自身で行って頂く「DIY」をご選択されたお客様用の設定手順書となります。
当社にて予め設定を行う有償の「キッティング・オプション」をご選択のお客様は、お読み頂く必要はございません。

更新履歴

版数	更新日時	更新内容	更新者
第 1.0 版	2025/6/30	初版	sc2

ご利用の Windows ヴァージョン／画面カスタマイズ内容によっては手順書内の画像が一部異なる場合がございます。

1. 設定

1.1. 作業準備

1.1.1. 機器準備

WiFi ルータを充電し、WiFi 接続可能な作業パソコンを1台用意します。

・作業パソコンのワイヤレスネットワーク接続設定がDHCPによる取得となっていることをご確認ください。

「インターネット プロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」⇒「プロパティ」⇒全般

- ・IP アドレスを自動的に取得する : 選択されていること
- ・DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する : 選択されていること

・作業パソコンのブラウザがプロキシを使用する設定になっている場合には作業の間は一時的に設定を外してください。

「Edge」⇒「その他のツール」⇒「インターネット オプション」⇒「LANの設定」

- ・自動構成スクリプトを使用する : 選択されていないこと
- ・LAN にプロキシ サーバーを使用する : 選択されていないこと

※端末はボタンでの操作となります。「▽」ボタンでカーソル移動・対象選択し、「○」ボタンで決定します。

最終遷移画面まで▽でスクロールし画面左上に「戻る」と表示されたタイミングで○ボタンをクリックすると前の画面に戻ります。

リファレンスガイドは下記ご参照ください。

<https://www.aterm.jp/function/mr10ln/information/functions.html>

1.1.2. 接続準備

作業パソコンとルータを接続します。

WiFiルータの電源を入れ（電源ボタン長押し）ます。



ディスプレイに「NEC」と表示されるまで電源ボタンを長押しし、電源をONにします

「言語選択」「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」画面が表示されたら内容確認し先にすすみます。▽ボタンで選択、○ボタンで決定します。

「つなぎかたガイドに従い本機に接続しクイック設定Web にアクセスして初期設定を完了させてください。」と表示されたら、SSIDと暗号化キー（AES）、管理用初期パスワード（Web PW）が表示されますので控え、「OK」を選択し、○ボタンで決定します。



SSIDと暗号化キーは本体ディスプレイの

ホーム画面から「情報」－「端末情報」－「Wi-Fi情報」でも確認できます。

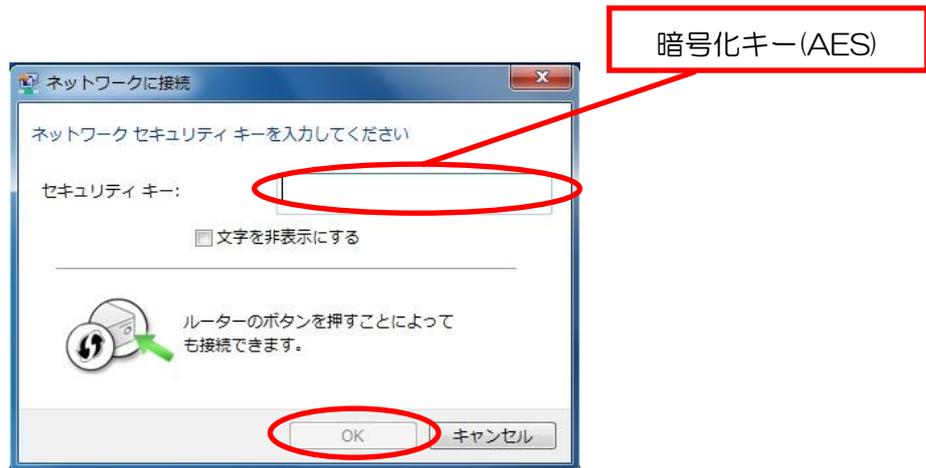


作業パソコンの「ワイヤレス ネットワーク」の設定を行い、控えたプライマリSSIDと暗号化キー(AES)でWiFi接続します。

タスクバーのワイヤレスネットワーク接続アイコンを左クリックし、該当SSIDを選択します。



「セキュリティ キー」に控えた暗号化キー(AES)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

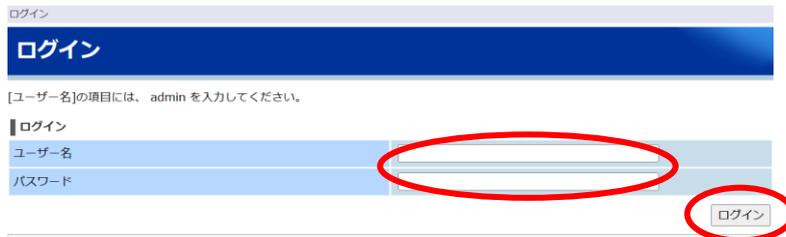


1.2. 初期設定

1.2.1. 管理 GUI へのアクセス

ブラウザで「http://aterm.me/」（ご利用開始時は「192.168.179.1」*）にアクセスします。

ユーザー名「admin」と上記で控えたパスワード（Web PW）でログインします。



【補足】

*初回設定後、本商品のIPアドレスを変更している場合は、そのアドレスを使用してください

1.2.2. 管理者パスワードの変更

初期パスワードでログイン後、管理者パスワード変更画面が開きますので、現在のパスワード / 新しいパスワード / 新しいパスワード再入力にそれぞれ入力し、変更ボタンをクリックします。



「管理者パスワード」の初期値は本体ディスプレイのホーム画面から「情報」－「端末情報」－「端末情報」でも確認できます。



1.2.3. 接続先設定、SSID、暗号化キーの変更

各項目を入力後、「設定」をクリックします。

- サービス名（接続先） : 任意の文字列(最大全角32文字まで)
- APN（接続先情報） : lte-mobile.jp
- ユーザー名 : 当社指定値 [ユーザID] ※1
- パスワード : 当社指定値 [パスワード] ※1
- 認証タイプ : チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- IPタイプ : IPv4

※1 WEBカスタマーコンソールよりご確認ください（WEBカスタマーコンソールのないサービスをご契約の場合は、開通案内をご確認ください）

スキップした際は、「基本設定」－「接続先設定(LTE/3G)」から設定できます。



接続確認を行う際は「WAN側接続確認」をクリック。不要であれば「次へ」をクリックします。

確認画面が出た際は確認の上すすめます。正常に接続されると「正常に接続されています。」と表示されますので確認し「OK」「次へ」をクリックします。

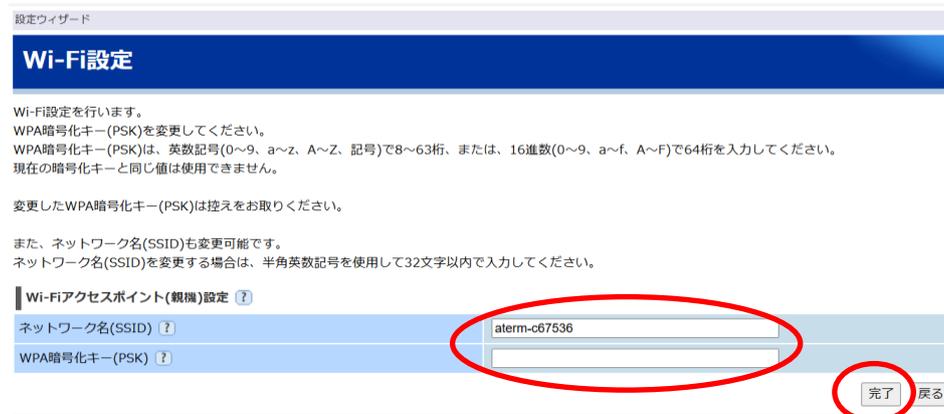


SSID、暗号化キーを設定します。

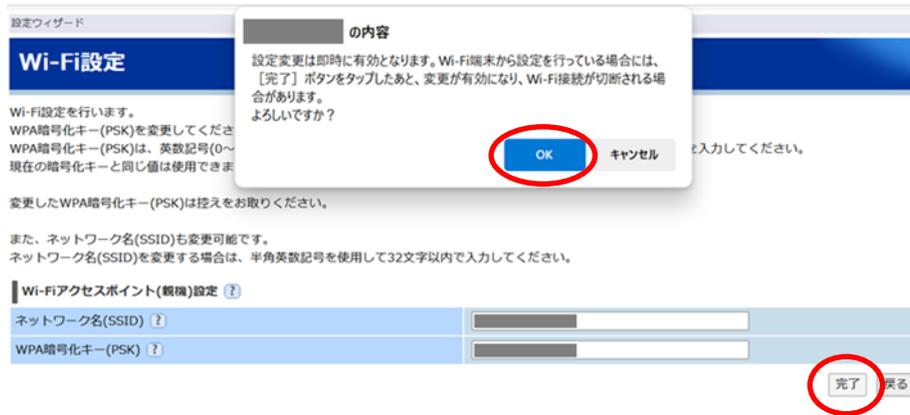
- ネットワーク名(オーナーSSID) : 任意のSSID
- WPA暗号化キー(PSK) : 任意のプリシェアードキー

ネットワーク名(オーナーSSID) / WPA暗号化キー(PSK)の設定画面となりますので、各項目を入力し、変更ボタンをクリックします。

セキュリティ上の安全性から、SSID、WPA暗号化キーの変更をお勧めします。



下記、確認となったら「OK」をクリックします。



一度、WiFiを再接続してから、設定画面へアクセスし直してください。

1.2.4. LTE 接続先情報の設定

「基本設定」－「基本設定」をクリックします。



- LTE/3G機能 : 使用する（初期値）
- Wi-Fi機能 : 使用する（初期値）

「使用する」になっている事を確認します。

未設定の際は「使用する」に変更し、「設定」をクリックします。



1.2.5. 接続先の追加設定

「1.2.3 接続先設定」で実施した設定の見直しあるいは「スキップ」した際は、「基本設定」→「接続先設定(LTE/3G)」をクリックし、「編集」から設定・確認が行えます。



個別に DNS サーバを指定する場合は、同画面内の「高度な設定を表示」をクリックし各項目に情報を入力し、「設定」ボタンを選択します。

- 「サーバから割り当てられたアドレス」で「使用する」の☑をはずします。
- プライマリ DNS : 任意のアドレス
- セカンダリ DNS : 任意のアドレス



Master's ONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプション（ワンタイムパスワード端末表示型）をご利用の場合は DNS を設定しないでください。

1.2.6. LAN 側 IP アドレス設定

「詳細設定」⇒「LAN 側設定」をクリックします。

- IP アドレス : 61.194.109.225
- ネットマスク(ビット指定) : 28
- DHCP サーバ機能 : 使用する(初期値)
- リースタイム(時間) : 24 (初期値)
- アドレス割当パターン : 自動設定(初期値)
- 割当数 : 32 (初期値)

各項目を入力後、「設定」をクリックします。



確認画面となったら「OK」をクリックします。



設定を反映するため端末が再起動します。

一度、WiFiを再接続してから、設定画面へアクセスし直してください。

1.3. 無線設定

SSID / 無線チャンネル / 認証方式 / 暗号化方式 / 接続端末制限 等を変更する場合には、製品のリファレンスガイドをご参照ください。

<http://www.aterm.jp/function/mr10ln/index.html>

以上で設定は終了です。

ご利用可能な状態となりますので、WiFi 対応端末で WiFi ルータへ接続しご利用ください。